

福島市一般廃棄物処理基本計画(素案の案)への委員意見について

組織①	委員(R7)	素案(案)への意見	計画への反映(案)
国立大学法人福島大学	樋口 良之		
福島市町内会連合会	紺野 幸一	無し	
J Aふくしま未来	佐藤 淳子	・小学校でのゴミ処理場見学を義務化 ・キエ一口等で作られた土を有効活用する ・小型電子機器を若者の多い場所に設置 ・お笑い芸人のマシンガンズ池沢さんが「ゴミ芸人」として毎日ゴミについてXを発信しています。分別を身近にするためにもそうした人の意見も聞いてみては?	具体施策については、実施計画に盛り込むことを検討します。
福島市婦人団体連絡協議会	高橋 洋美	無し	
福島市消費者団体懇談会	平井 優子	無し	
福島市小中学校P T A連合会	皆川 沙織	無し	
福島商工会議所	宮崎 悅子	無し	
福島市衛生団体連合会	三島 昭二	2ゴミ減量プラス資源化 ③の削除をされたらいいのでは。④とほとんど同じで事務量が増えるだけで職員の負担が残る	基本施策3と4を統合します。
福島県北再生資源協業組合	紺野 正博	本計画案は、持続可能な社会の構築に向けて、廃棄物の減量・資源化・安全な処理を総合的に推進する内容となっており、現場で廃棄物収集を担う事業者としても、その方向性に強く賛同いたします。 ■ 古着の資源物としての回収推進 「資源にならない燃やすごみ」の削減を目的として、古着を資源物回収品目として回収する仕組み の導入をご提案申し上げます。 ・関係団体や関係業者との連携を強化し、回収体制の整備を図る ・回収後の再資源化(リサイクル)を促進し、循環型社会の実現に寄与する 以上の意見が、今後の計画策定においてご参考となれば幸いです。	P14. 基本施策3「新たな視点によるごみの減量化・資源化の推進」「従来の方法に加えて、新たな視点によりごみとして処分していたプラスチック類や古着などのリサイクル品目を拡大するとともに、新たな技術・仕組みを活用したごみの発生抑制やリサイクルの促進を図ります。市民や事業者と連携しながら、先進的な取組や優良事例の導入を進め、効率的で持続可能な廃棄物の減量化と資源循環の拡大を積極的に推進します。」に文言を追加いたしました。 なお、具体施策については、実施計画に盛り込むことを検討します。
株式会社ダイユーエイト	大河内 由利子	先日の審議会で発言があったように、基本施策と施策の内容の項目が多くすぎるため、同じような内容をまとめて、基本施策を1~3項目にする方が取組みやすいと思う。文字が多いと読むことも面倒になってしまう。 先日、仕事の昼の休憩時間に福島市のゴミに関するテレビCMを見ました。契約の条件等はあると思いますが、CMを夜間にも放送することで、働いている方々にも周知できると思います。(2ごみ減量プラス資源化の施策として提案いたします)	各基本方針につき、基本施策が3つになるよう編成・統合いたしました。 なお、具体施策については、実施計画に盛り込むことを検討します。